

ボランティアだより

# ほのボラ

2016年9月発行

No. 36

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0311

京丹波町和田田中6番地1

TEL : 0771-86-1444

FAX : 0771-88-0037

URL : <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

社協キャラクター



ここたん  
cocoTan

**祝** 9月2日、京都府福祉大会が行われ、長年のボランティア活動に対し、各賞を受賞されました。



## よるこびの声

今回都合が合わず、「瑞舟会」「民謡みやび会」は福祉大会を欠席されましたが、受賞コメントを届けてくださいました。受賞5団体の皆様、本当におめでとうございます。

## ボランティア功労者京都府知事表彰「絵手紙ボランティア」

活動紹介…高齢者施設用カレンダーの作成。出前講座も実施。

コメント…「今回このような立派な賞を頂き、本当にありがとうございます。会の皆さんの協力です。これからも継続して頑張りたいと思います。」(写真前列左：湊代表)

## 京都府社会福祉協議会会長表彰「竹野ほほえみの会」

活動紹介…竹野地区で食事会の開催。竹野サロンスタッフとしても毎週活動中。

コメント…「このような賞を頂き嬉しいことです。先輩方が立ち上げて今まで続けてこれました。後を引き継ぎ、これからも続けていきたいです。」(写真前列右：中村代表)

## 京都府社会福祉協議会会長表彰「瑞舟会」

活動紹介…高齢者施設や敬老会等で舞踊を披露。

コメント…「このような賞を頂き、嬉しく思います。今まで、先輩や会の皆さんのおかげで続けてこれました。今後も頑張ってお活動していきたいです。」

## 京都府社会福祉協議会会長表彰「民謡みやび会」

活動紹介…高齢者施設や敬老会等で民謡と三味線の披露。

コメント…「このような立派な賞を頂き、会員みんなで大変嬉しく喜んでおります。今後も皆で、楽しく活動を続けていきたいです。」

## 京都府社会福祉協議会会長表彰「京丹波町食生活改善推進員協議会」

活動紹介…高齢者を対象にしたふれあい調理実習での調理・栄養指導のほか、町内において食育活動を行う。

コメント…「このような立派な賞を頂き、本当にありがとうございます。会の皆さんの協力です。これからも食育、健康の面から京丹波町に貢献していきたいです。」(写真前列中央：野間代表)



## ボランティアインタビュー⑮

### 保育ボランティア キティ(丹波)

子育て支援センターや幼稚園の行事等において乳幼児の保育をしています。



活動の様子



はやし とし お  
林 登志男さん

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「子どもは地域で見守り育てる意識が必要な為、民生児童委員に推選されてから取り組みました。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「子ども達が楽しく遊んでいる姿や、日々健やかに成長していく姿を見るのが嬉しいです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「高齢社会で人間関係の希薄な生活社会となり、地域で一人暮らしが増加しているので、一人ひとりを孤立させない住民主体による助け合いと生活支援の活動だと思います。」



にしむら えみ こ  
西村 恵美子さん

## ボランティアインタビュー⑯

### 傾聴ボランティア なかよし会(瑞穂)

傾聴ボランティア養成講座を受講したサークル員が、独居高齢者宅を訪問し、相手の気持ちに寄り添いながら話を聴く活動。定例会…毎月第1水曜日

養成講座の様子



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「民生委員を退任した時に、配食ボランティアを始め、その後傾聴講座を受講して傾聴ボランティアとして活動しています。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「他のボランティアの皆さんにいろんなことを教えてもらったり、対象の方との話の中で、昔のことや、自分自身のこれからについても教えてもらえることです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「ボランティアは人のためではなく、自分自身のことと捉えています。そして、無理のない範囲で少しでも、社会貢献がしたいと思っています。」



# 豊田あじさいカフェ(丹波)

8月25日(木)、豊田あじさいの会主催のあじさいカフェが開かれました。夏休みということもあり、たくさん子どもたちや地域の皆さんがカフェに訪れ、手作りマグネットを作成したり、パンケーキを焼いて食べたりと一緒に楽しい時間を過ごされました。



ミニパンケーキ 花のマグネット



# カフェ 水呑サロン (瑞穂)

水呑サロンでは、普段のサロンの他に、月1回カフェを開かれています。9月5日(月)のカフェではコーヒー・紅茶・アイスコーヒー・麦茶などの選べる飲み物にお菓子付き。皆さんが集まり、おしゃべり中心のカフェでした。話題はお祭りの話や、稲刈りの話などで始まり、話題が尽き



ることはありません。おしゃべりに花が咲き、笑い声も広がっていました。



# 才原サロン「しゃべろうかい」(和知)

8月23日(火)のサロンは過ぎ行く夏にちなんだ歌を口ずさんだり、手足の運動等、参加者が輪になって、楽しめました。イスに座って出来る運動を中心に組み込まれ、時に失敗も笑顔があふれる時間



となりました。恒例の言葉遊びでは頭に「さ」が付く

言葉を思いつくだけ出し合い、約100個の言葉が発表されるなど、頭の体操になりました。参加された方は「いつも呼んでいただいてありがたい。ここに来ると楽しいし、皆さんと会えるので嬉しい。」と話されていました。







# 車いす駅伝 ボランティア

9月4日（日）車いす駅伝競走大会が行われ、ボランティア2名が湯茶コーナー担当として参加されました。ランナーや観客の方などに「お疲れさまです」と声をかけながらお茶を渡されていました。



ボランティアとして参加されたお二人は「皆さん頑張っておられ、様々な年代の方がやる気に満ち溢れていて、自分も見習いたいと思いました」「高校生のボランティアもたくさんおられ、頼もしいと感じました。選手の方も力を尽くして走っておられました。ボランティアとして参加出来て良かったです」と話をされていました。お疲れさまでした☆



## 災ボラ、ニュース！

「災ボラ」とは「災害ボランティアセンター」の略語です。



## 防災訓練に参加しました！ in南丹市B&G体育館

9月4日（日）南丹市で行われた京都府防災訓練に社協地域福祉課の職員が参加しました。

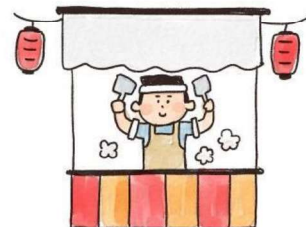
当日は避難所設営を中心とした訓練が実施されました。要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児、外国の方等）が避難して体育館に来られた想定で各担当者が場面に応じた対応が出来るように、解決方法を探りました。もしもの災害が起きてしまった後の対応に備えて日頃からイメージを高める良い機会となりました。京丹波町災害ボランティアセンター（社協）では、防災・減災を考える講座も検討しています。また詳細が決まりましたらお知らせします。



体育館に仕切りを作り、個人の居場所を作っていきます。

## 丹波桜梅園 秋祭り ボランティア募集

日 時 10月22日（土）10時～15時  
場 所 丹波桜梅園  
募集人数 4名  
内 容 模擬店での販売など



☆ボランティアをお世話になれる方は、10月11日（火）までに社協 地域福祉課までご連絡下さい。

お問い合わせ  
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課  
丹波支所 ☎82-0126（榎川・岡本） 和知支所 ☎84-1833（湊）